

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度 第3回所沢市廃棄物減量等推進審議会
開 催 日 時	令和5年11月28日(火) 午後14時00分から午後15時30分まで
開 催 場 所	所沢市東部クリーンセンター 2階会議室
出 席 者 の 氏 名	審議会委員 山谷 修作、秋元 智子、河合 一広、村井 辰太郎、神藤 年三、 宮高 隆、木下 公次、高橋 秀世、鳴島 裕子、平山 順子、 坂根 裕子、松尾 恵
欠 席 者 の 氏 名	尾崎 範子、澁谷 正則
議 題	(1) 一般廃棄物処理基本計画の改定(案)について (2) その他
会 議 資 料	【次 第】 (1) 資料1: 委員名簿 (2) 資料2: 一般廃棄物処理基本計画(素案) 【参考資料】 ○ 審議会の意見等と市の方向性について
担 当 部 課 名	環境クリーン部長 安藤 善雄 環境クリーン部次長 市川 勝也 資源循環推進課 課 長 山屋 貴裕 主 幹 田島 幸雄 主 幹 森澤 律昭 主 査 風間 晴夫 主 査 飯塚 健 主 任 山岡 翔 東部クリーンセンター所長 大館 正 東部クリーンセンター主幹 吉田 孝之 西部クリーンセンター所長 池田 康徳 収集管理事務所長 斎藤 洋一 収集管理事務所主幹 古瀬 力 電話 環境クリーン部資源循環推進課 04-2998-9146

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>定刻となりましたので、ただ今から、「令和5年度第3回所沢市廃棄物減量等推進審議会」を開会いたします。出席委員が過半数に達し、会議が成立していることをご報告いたします。</p> <p>なお、本日、尾崎委員、澁谷委員は、欠席となっております。</p> <p>環境省関東地方環境事務所よりご推薦いただいております鈴木克彦様につきましては、人事異動がございました関係で、本日の第3回審議会より村井辰太郎様に委員をお願いしております。</p> <p>なお、委嘱状につきましては、事前にお渡しさせていただいております。それでは、村井様より一言いただけますでしょうか。</p> <p>（村井委員挨拶）環境省関東地方環境事務所の村井と申します。10月から着任いたしました。今回、関わらせていただき大変光栄です。どうぞよろしくお願ひします。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>本市では、会議を原則公開としておりますので、本審議会におきましても、審議に著しい支障が生ずる場合を除き、「原則公開」ということをお願いしております。</p> <p>それではこれから議事に入らせていただくにあたり、進行につきましては、審議会条例に基づき、山谷会長をお願いいたします。</p>
会長	<p>委員のみなさまにおかれましては、お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>本日も円滑な進行にご協力をお願いいたします。</p> <p>それでははじめに、傍聴者の入室について、事務局から願ひします。</p>
事務局	<p>傍聴者の報告が行われた。（傍聴者7名入室）</p> <p>傍聴要領についての説明が行われた。</p> <p>配布資料（次第、資料1、資料2、参考資料）の確認が行われた。</p>
会長	<p>それでは議事に入ります。</p> <p>議事の（1）について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議事（1）一般廃棄物処理基本計画の改定（案）についてご説明させていただきます。</p> <p>資料2「一般廃棄物処理基本計画の改定（案）」の説明が行われた。</p>

会長	資料2のご説明について、ご質問やご意見はありますでしょうか。
委員	<p>1ページの策定の目的に、「生活環境を清潔にすることにより…」とありますが、ここは「生活環境を整備することにより…」とした方がいいと思います。</p> <p>4ページの(2)ごみの排出抑制のための方策に関する事項に「廃棄物の排出を抑制するために、住民…」とありますが、「市民」の方がいいと思います。</p> <p>15ページの表2-11 集団資源回収量の推移に、「鉄」「アルミ」とありますが、ここは「スチール缶」「アルミ缶」ではないかと思います。</p>
事務局	1ページの「清潔」を「整備」に修正するかについて、こちらは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律からの引用だと思しますので、その記載を再確認し、それに準拠した記載にさせていただきます。
事務局	<p>4ページについては、「市民」という文言で統一させていただきます。</p> <p>15ページについては、集団資源回収の品目名に合わせ、「スチール缶」「アルミ缶」にしたいと思います。</p>
委員	<p>過去から出ていた色々な課題を、非常によく整理されたと思います。まだ今後の検討事項もありますので、それをもう少し具体的に検討していただければと思います。</p> <p>有料化については、今後、大きな課題になってくると思います。決して反対ではありませんが、進め方が難しいところだと思います。</p> <p>食品ロスについては、自治会も団体様と一緒に一生懸命取り組んでいます。また、私は高齢者審議会に参加していますが、高齢者施設では紙オムツが非常に大きな課題になってきていますので、何か良い対策ができればと思います。</p> <p>随分まとまってきたという感じがしましたが、自分だったらどうするのだろうかというように、繋がりを持って、今後の検討をお願いします。</p>
副会長	<p>32ページの温室効果ガスの排出量に、令和20年度までの目標が出ています。所沢市は令和30年までにCO₂排出量を46%削減という目標を立てていると思いますが、それに整合させていくのでしょうか。</p> <p>それから、未利用エネルギーの方にエネルギーを回した時に、CO₂の排出量がどうなるのでしょうか。ごみ処理に関わるCO₂排出量は6～7%程度かと思いますが、2050年までにCO₂排出量をゼロにすることを念頭においた目標設定の考え方をお教えてください。</p>
事務局	ごみ焼却施設からの温室効果ガスの排出量は、ごみの処理量に合わせて数値を出しています。実際には、マチごとエコタウン推進計画の削減率まで落としたいと思っていますが、現段階では、ごみの減量化を図ることでCO ₂ の排出量を削減していくという考え方です。

副会長	<p>CO₂の排出量 46%削減というのは、ごみ処理の観点からは相当厳しい数値ですが、そこに到達できるよう様々な施策を講じていくことを考えています。</p> <p>し尿処理の汚泥は、所沢市では焼却しているのでしょうか。その場合の CO₂ の削減量や排出量は、どのようになっていくのかを教えてください。</p>
事務局	<p>生活排水処理基本計画は、44 ページの図にありますように、所沢市衛生センターから出るものとして処理水と脱水汚泥があります。処理水は、新河岸川水循環センターへいき、脱水汚泥は、東部クリーンセンターで焼却処理しています。し尿処理汚泥の CO₂ の発生量の算出はしていませんが、ごみ処理による CO₂ 排出量と合わせて算出しています。</p>
事務局	<p>今の説明に少し補足します。CO₂ 限定となりますが、廃棄物部門の排出量の割合が、地域全体で 2.6%になります。当然、他部門の割合が今後どんどん小さくなっていくことが想定されますので、いずれこの 2.6%が割合としては増えていってしまうこととなります。マチごとエコタウン推進計画の中にも廃棄物分野の CO₂ 排出量について触れられていますが、廃棄物の焼却については、コントロールできない部分があります。一番大きな問題は、リサイクルできない汚れたプラスチックです。これをなくすには、企業の製品の作り方もあります。例えば、カップ麺の液体スープの袋を、リサイクルできる基準となるまで、きれいに洗剤で洗っていただくことは、現実的ではありません。そういった製品がある時点で、これをゼロにすることは難しいです。ということで、国の動きに注視しつつ、市が出来ることに取り組んでいくのが現実的だと考えています。</p>
委員	<p>クリーンセンターを見学させていただいた時に、袋の中に、きれいなプラスチックと汚れたプラスチックの両方が入っていた場合は、燃やす方に入れていたと思います。せっかくきれいに洗っても、その袋の中に汚れたものが混じっていると、燃やす方（サーマルサーマルリサイクル）になってしまいます。</p> <p>プラスチックの中に、43%も汚れたプラスチックが入っていたということですが、そうすると、これは市民にとってやりやすい分別なのだろうか？とも思います。所沢市では、汚れたプラスチックは破碎ごみになりますが、食品が入っていたものを 2 週間に 1 度の破碎ごみの日に出すということは、なかなか難しいです。そのため、プラスチックの中に一緒に入れてしまったり、燃えるごみの中に入れてしまうこともあると思います。他市では、汚れたプラスチックは燃えるごみだったりするので、破碎ごみという分別が、果たして適切かをご検討いただければと思います。燃やすことは、よくないとは思いますが、破碎ごみという分別が守られていないのではないかと思います。</p>

事務局	<p>汚れたプラスチック以外にも、資源化あるいはリサイクルという観点で、現在の収集方法や収集頻度について検討しなければいけない課題が複数あることは認識しております。具体的な施策の部分になると思いますが、検討していきたいと考えています。</p>
会長	<p>汚れたプラスチックは、可燃ごみとする自治体が多いと思います。これを、不燃としているということは、炉が老朽化していてプラスチック系のごみを入れたくないというような理由があるのでしょうか。</p>
事務局	<p>現在の焼却施設は、特に問題なくプラスチックを燃やすことはできます。また、排ガスもしっかりと処理できるような構造になっております。しかし、所沢市は、昔ダイオキシン問題があつてプラスチックを燃やすことに抵抗を持たれる方もおり、破碎ごみとして処理しています。</p>
副会長	<p>所沢市の家庭系の廃棄物処理費用が1人あたり17,239円とあります。全国平均は18,000円位だと思しますので、平均的な処理費用だと思しますが、一方で、処理費用の割に収集頻度が少ない気がします。そこら辺のご検討は難しいのでしょうか。</p>
事務局	<p>確かに収集頻度がとても少なく、現代のライフスタイルに合わなくなってきています。しかし、全体を変えることは難しいところもあり、今後の課題として調整を図っていきたいと考えています。</p> <p>この計画の過去5年間分のデータでは、新聞・雑誌・雑がみ・段ボールは、横ばい、もしくは、少し減少傾向となっておりますが、出すところがないため減少しているということもあるかもしれませんので、その点についても分析しながら収集頻度も検討したいと思います。</p>
委員	<p>28ページで、目標値の設定をしていますが、何をベースに設定しているのかを記載した方が分かりやすいと思います。</p> <p>もうひとつは、2-2 未利用エネルギーの活用で、ごみ焼却発電による電気使用量賄率(R10)100%、(R20)100%のところは、市民には非常に分かり難いため、もう少し丁寧に説明した方がいいと思います。色々と維持管理をしながら100%を守っていくことが大きいと私は思います。</p> <p>それから、ごみはリサイクルすればするほどお金がかかります。ただ、それをどこで賄うのかということが、重要なポイントでもあります。今の技術であれば、細分化すれば、全てリサイクルできると思います。それを行政コストでどこまで賄うのかということは、非常に大きな判断になります。一方で、全国の様々な自治体の方とお話をすると、やりたくても費用がなく出来なかったり、高齢化対策の方にお金がとられ、ごみの方にはなかなかお金が下りてこなかったりということがあつたようです。実は世の中がそういう状況があるという</p>

事務局	<p>ことを、みなさんに知っていただければと思います。</p> <p>28 ページの目標値については、現行計画では基準年を設けていますので、同様に基準年を記載し、令和 10 年、令和 20 年の目標値を目指すという書き方にしたいと思います。</p> <p>クリーンセンターの電気使用量削減率については、上位計画の所沢市総合計画とマチごとエコタウン推進計画にも掲げており、それを記載していますので、この計画独自の表現にするかは、少し検討させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>28 ページの 3-2 災害時のごみ処理システムの強化について、指標や目標を立て難いということは理解していますが、例えば、見直しをするなら見直しの頻度、あるいは、図上演習の回数等があるのではないのでしょうか。</p> <p>それから、先程、プラスチックについて色々な議論がありました。事務局の方からも、設計の段階でリサイクルできるかどうかは決まっているというのはおっしゃる通りだと思います。令和 4 年に指定されたプラスチックごみの設計段階での循環ができるか、ある意味、サプライチェーンでやらなければいけないという考え方が重要になってくると思います。ここでする話ではないかもしれませんが、例えば、意見交換や、施設でリサイクルしやすいものの周知も、今後施策として有り得るのかと思います。</p>
事務局	<p>28 ページの災害ごみについては、指標を立てるのが難しくblankにしましたが、ご提案いただいた見直しの頻度や図上演習・教育訓練の回数等は指標にできそうですので、検討したいと思います。</p>
会長	<p>リサイクル率の目標値について、事業系はどのように把握されていますか。事業系のリサイクル量はカウントされていますか。</p>
事務局	<p>家庭系は一般廃棄物のため把握が容易ですが、事業系から出るプラスチック類やペットボトル等は産業廃棄物になるため、市の方での把握は難しいというのが現状です。市の方に事業系として入ってくるごみの種類は、一般廃棄物(燃やせるごみ)と、廃棄物処理法で産業廃棄物に指定されている一部のものだけになります。</p> <p>皆さんの方から、こういった方法があるのではないかとといったアドバイスをいただけると有難いです。</p>
会長	<p>リサイクル率を計算する際に、分母となる全体のごみ量には事業系も含まれていますが、分子となるリサイクル量には事業系が含まれていません。そうすると、どうしても小さい方にバイアスがかかってしまいます。ひとつのやり方としては、延床面積 3000 ㎡以上等の大規模な事業者には、減量計画書を提出していただいておりますので、ここからリサイクル量は分かりますので、これを参考に</p>

委員	<p>するということがあります。また、最近の傾向として、リサイクル率が高い自治体は事業系のリサイクル量の補足をしています。例えば、人口 50 万人以上の政令指定都市のうち、ここ数年でリサイクル率を上げている自治体にヒアリングしてみるのもいいと思います。</p> <p>事業系の産業廃棄物については、県へ報告していますので、県と連携し情報が入手できれば、実情に近いリサイクル率が算出できると思います。</p>
会長	<p>労をいとわず、行政の方からスーパーマーケットや新聞販売店、リサイクル回収事業者へ情報提供を求める等、民間との連携を強め、取り組んでいただければと思います。</p> <p>少し細かいことですが、目次の下の注釈は少し違和感がありますので、四角で囲んで凡例のようにするか、あるいは、該当ページの図表の下に記載する等、表記方法の工夫をしてみてください。また、27 ページで「適正」が「適性」になっている箇所がありますので修正してください。</p> <p>他にお気づきの点はございますか。</p>
事務局	<p>先程、1 ページの「生活環境を清潔にする…」を「生活環境を整備する…」にしてはどうかのご意見をいただきましたが、廃棄物処理法の中の文言を引用していることを確認しましたので、事務局としては、このままにしたいと思います。いかがでしょうか。</p>
会長	<p>法律の中の文言ということで、「清潔」でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
委員	<p>27 ページ、「もったいないの心を大切に…」という記載がありますが、これ以前の問題として、マナーをもっと良くしなければと思います。上山口から山口は柳瀬川の最源流で、柳瀬川の最源流を守る会のみんなで川の清掃をしていますが、テレビのモニター等の不法投棄があります。そのようなマナーが悪い人を、どのようになくすかということも非常に大事ですし、警察とも協力して一緒にまちを綺麗にしていきたいと思いますので、ぜひ、マナーについて検討の中に取り入れていただければと思います。</p>
会長	<p>それでは、議事の（２）について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>本日は、一般廃棄物処理基本計画の素案についてご審議いただきありがとうございました。</p> <p>議事の（２）その他として、事務局より今後の予定等についてご説明させていただきます。</p>

	<p>計画案につきましては、お帰りになった後にいま一度ご確認いただき、内容についてお気づきの点がございましたら、12月8日（金）までに事務局へご連絡いただければと考えております。</p> <p>なお、本計画については、本日いただいたご意見や12月8日までにいただいたご意見等を踏まえた上で、計画の素案を作成し、パブリックコメントを行いたいと考えております。</p> <p>続きまして、次回の審議会日程でございます。</p> <p>現在、候補日としましては、1月31日（水）午前10時～、会場は庁舎6階の604会議室を考えております。後日、日程調整の連絡をさせていただきますが、1月31日の午前中のご予定を空けておいていただけますと幸いです。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>会長</p>	<p>以上で本日の議事はすべて終了しました。ご協力ありがとうございました。締めのご挨拶を秋元副会長にお願いできればと思います。</p>
<p>副会長</p>	<p>やっとひと山越えたという感じですね。委員のみなさまには、パブリックコメントの前に、いま一度内容を確認してご意見をいただければと思います。</p> <p>先程、マナーのお話がありましたが、私の家の塀の前がごみの集積所となっており、不法に置かれていたダンボールに火を付けられ消防車を呼んだことがあります。マナーは本当に大事だと思います。ぜひ、啓発、周知、情報発信を頑張っていていただけると有難いです。</p> <p>今後とも、ぜひ、よろしくお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは事務局にお返しします。</p>
<p>事務局</p>	<p>長時間にわたりましてご審議いただき、ありがとうございました。これにて、本日の審議会を閉会とさせていただきます。</p>